

STEP 1 - 1 基本情報

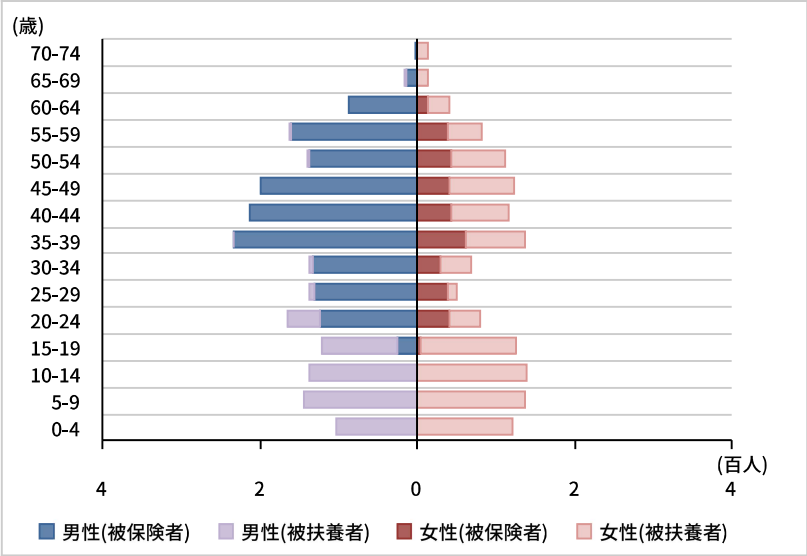
組合コード	43066		
組合名称	日本ピストンリング健康保険組合		
形態	単一		
業種	機械器具製造業		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	1,822名 男性80.0% (平均年齢41.49歳) * 女性20.0% (平均年齢38.95歳) *	1,778名 男性80.3% (平均年齢42.1歳) * 女性19.7% (平均年齢40.7歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険 者数	0名	0名	-名
加入者数	3,478名	3,341名	-名
適用事業所数	8ヵ所	9ヵ所	-ヵ所
対象となる拠点 数	26ヵ所	27ヵ所	-ヵ所
保険料率 *調整を含む	95%o	95%o	-%o

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	0	0	-	-
	保健師等	0	0	0	0	-	-
事業主	産業医	0	5	0	5	-	-
	保健師等	4	0	4	0	-	-

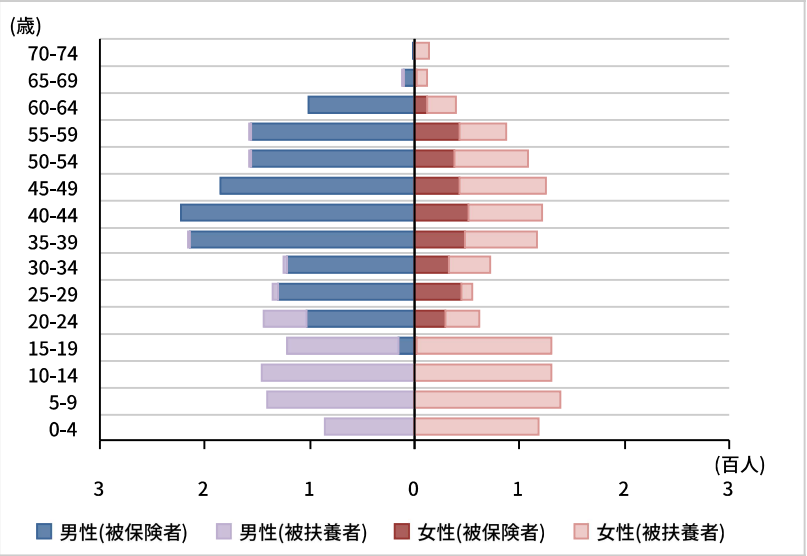
		第2期における基礎数値 (平成28年度の実績値)	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	924 / 1,194 = 77.4 %	
	被保険者	818 / 864 = 94.7 %	
	被扶養者	106 / 330 = 32.1 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	92 / 137 = 67.2 %	
	被保険者	92 / 132 = 69.7 %	
	被扶養者	0 / 5 = 0.0 %	

		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	3,900	2,141	3,900	2,193	-	-
	特定保健指導事業費	5,700	3,128	5,700	3,206	-	-
	保健指導宣伝費	5,100	2,799	5,100	2,868	-	-
	疾病予防費	14,000	7,684	14,000	7,874	-	-
	体育奨励費	100	55	100	56	-	-
	直営保養所費	5	3	0	0	-	-
	その他	380	209	380	214	-	-
	小計 …a	29,185	16,018	29,180	16,412	0	-
	経常支出合計 …b	925,955	508,208	987,801	555,569	-	-
	a/b×100 (%)	3.15		2.95		-	

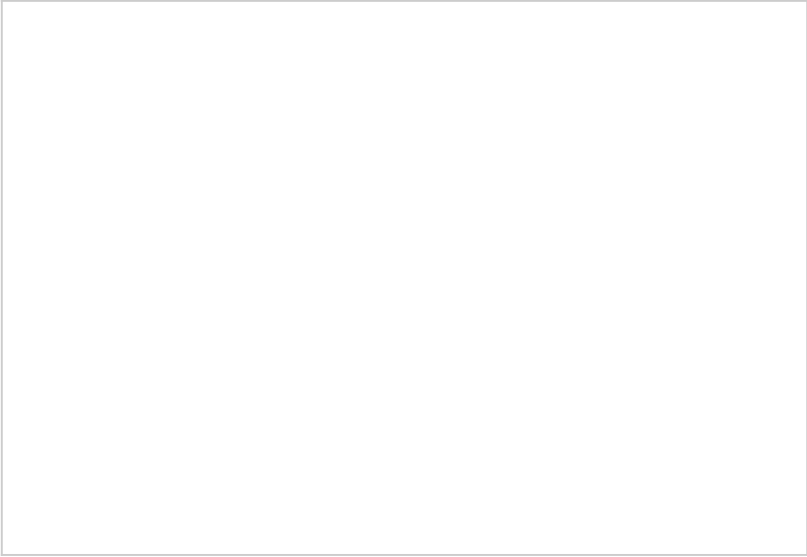
令和3年度



令和4年度



令和5年度



男性（被保険者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	25人	10～14	0人	15～19	16人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	123人	25～29	131人	20～24	103人	25～29	131人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	132人	35～39	234人	30～34	122人	35～39	214人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	213人	45～49	199人	40～44	223人	45～49	185人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	138人	55～59	160人	50～54	156人	55～59	156人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	87人	65～69	13人	60～64	101人	65～69	11人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	2人			70～74	2人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	4人	10～14	0人	15～19	2人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	41人	25～29	39人	20～24	29人	25～29	45人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	29人	35～39	62人	30～34	33人	35～39	48人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	43人	45～49	41人	40～44	52人	45～49	43人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	44人	55～59	39人	50～54	37人	55～59	42人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	13人	65～69	0人	60～64	12人	65～69	1人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	0人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	103人	5～9	145人	0～4	86人	5～9	141人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	137人	15～19	96人	10～14	145人	15～19	106人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	41人	25～29	7人	20～24	41人	25～29	5人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	5人	35～39	1人	30～34	4人	35～39	1人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	0人	45～49	0人	40～44	0人	45～49	0人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	2人	55～59	2人	50～54	2人	55～59	2人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	0人	65～69	3人	60～64	0人	65～69	2人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	0人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	122人	5～9	138人	0～4	119人	5～9	138人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	139人	15～19	122人	10～14	131人	15～19	128人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	38人	25～29	12人	20～24	33人	25～29	11人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	38人	35～39	75人	30～34	40人	35～39	68人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	73人	45～49	82人	40～44	71人	45～49	82人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	68人	55～59	44人	50～54	71人	55～59	44人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	27人	65～69	14人	60～64	27人	65～69	11人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	13人			70～74	14人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

- ・事業主の拠点が全国にあり、加入者も点在している。
- ・30歳代前半から40歳代前半に加入者構成が偏っている。
- ・当健保組合には、医療専門職が不在。

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

事業の一覧	
職場環境の整備	
加入者への意識づけ	
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健診（被保険者）
特定健康診査事業	特定健診（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	機関紙発行（ホームページの制作）
保健指導宣伝	後発医薬品の利用促進
保健指導宣伝	医療費通知の発行
保健指導宣伝	乳児用保健誌の発行
疾病予防	人間ドック
疾病予防	脳ドック
疾病予防	主婦健診
疾病予防	巡回レディース健診
疾病予防	前期高齢者向け保健指導（被扶養者）
疾病予防	重症化予防受診勧奨（40歳～74歳）
疾病予防	家庭常備薬の斡旋
疾病予防	インフルエンザ予防接種
体育奨励	ハイキング大会
事業主の取組	

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備													
加入者への意識づけ													
個別の事業													
特定健康 診査事業	3	特定健診 （被保険者）	【目的】 特定健診の受診率向上 【概要】 事業主が行う定期審査と併せて共同実施	被保険者	全て	男女	40 ～ 74	全員	26	受診者数 838名 実施率 94.7% 実施時期 4月～6月	・事業所における集団検診の開催	・実施時期内未受診者の対策	4
	3	特定健診 （被扶養者）	【目的】 特定健診の受診率向上 【概要】 健保連集合契約で実施	被保険者	全て	男女	40 ～ 74	全員	561	受診者数 106名 実施率 32.1% 実施時期 4月～7月	・事業所より、被保険者を通じて受診案内を通知	・実施時期内未受診者の対策	1
特定保健 指導事業	4	特定保健指導	【目的】 特定保健指導の実施率向上 【概要】 外部委託にて実施	-	全て	男女	40 ～ 74	基準該当者	1,382	【動機付け支援】 実施者数 38名 実施率 72% 【積極的支援】 初回面談 65名 終了者数 54名 終了率 64% 脱落者数 11名 実施時期 9月～3月	・連合会・業者・健保の三社契約 ・対象者名簿を事業所に渡して、各事業所の会議室で実施	・対象者の保健指導に対する理解不足（理解させる工夫不足）	3
保健指導 宣伝	5	機関紙発行（ホームページの制作）	【目的】 情報発信、健康意識の醸成 【概要】 機関紙（健保の運営、収支、健康情報及び公示）の発行（2回／年）、社内連絡（制度改正・保険事業案内・イベント案内）（通年）	-	全て	男女	18 ～ 74	全員	822	・機関紙（健保だより）発行 年2回（4月、8月）⇒ホームページ等電子情報へ移行 ・社内連絡（けんぽだより）通年 ホームページ・事業所掲示板に掲示	・タイムリーな情報提供により健保が実施する保険事業の周知及び参加率の向上	・読ませる工夫不足 ・自宅へ持ち帰らない社員（家族と共有無）が多い ・ホームページアクセス件数の向上	4
	8	後発医薬品の利用促進	【目的】 薬剤費の軽減 【概要】 外部委託による後発医薬品の使用を促す通知年1回発行	-	全て	男女	18 ～ 74	-	67	通知総数 111通 効果金額 1,403千円 後発品転換率 72.4%	・500円以上の削減効果が見込まれる受診者に後発医薬品利用の通知を送付する。	・現時点でも成果をあげられているので、今後も継続する	3
	8	医療費通知の発行	【目的】 医療費の実態把握、診療報酬不正防止等、保険制度への理解を深める 【概要】 医療費通知年4回発行	被保険者	全て	男女	0 ～ 74	基準該当者	263	医療通知発送数 7,541通 実施時期4,7,10,1月	・医療費通知は、事業所より被保険者へ渡す	・本人に医療費について意識を高めることができたため、今後も継続する	4
	5,8	乳児用保健誌の発行	【目的】 育児の支援活動 【概要】 分娩者に育児に関する小冊子を配布	-	全て	男女	18 ～ 74	基準該当者	394	月平均 4 人に配布 発行内容：月刊誌 1 年と季刊誌 4 回発行	・育児に役立つ情報を提供 ・母親の高い関心	・読者の意見をフィードバックすることが課題	4
疾病 予防	3	人間ドック	【目的】 受診率向上 【概要】 希望者に対して費用の一部補助（35歳以上）	被保険者	全て	男女	35 ～ 74	全員	7,140	受診者数 357名 受診率 38% 実施時期 8月～11月	・契約先の拡充	・実施時期内未受診者の対策	1
	3	脳ドック	【目的】 受診率向上 【概要】 希望者に対して費用の一部補助（50歳以上）	被保険者	全て	男女	50 ～ 74	全員	240	受診者数 12名 受診率 3% 実施時期 8月～11月	・契約先の拡充	・実施時期内未受診者の対策	1
	3	主婦健診	【目的】 受診率向上 【概要】 希望者に対して費用の一部補助（35歳以上）	-	全て	女性	35 ～ 74	全員	696	受診者数 58名 受診率 10% 実施時期 7月～8月	・契約先の拡充（受診機関は、各事業所の契約先医療機関及び各自が希望する医療機関）	・実施時期内未受診者の対策	1
	3	巡回レディース健診	【目的】 受診率向上 【概要】 希望者に対して費用の一部補助（40歳以上）。女性に特化した巡回健診の会場を選定。	-	全て	女性	40 ～ 74	全員	96	受診者数 8名 受診率 2% 実施時期 6月～2月	・契約先の拡充（全国に連携機関を持つ全国健康増進会と提携する。）	・実施時期内未受診者の対策	1

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
	4	前期高齢者向け保健指導（被扶養者）	【目的】 前期高齢者向け保健指導の実施率向上 【概要】 外部委託による電話保健指導	被扶養者	全て	男女	64～73	全員	453	受診者数 1 回目：23名 2 回目：20名 実施率 1 回目：48% 2 回目：42% 実施時期 4 月～1 月	・ 外部委託の保健師による電話保健指導 2 回実施。（1 回目と 2 回目の健康状況調査の記入結果にもとづいて改善状況を調査する。）	・ 実施率が低い	2
	4	重症化予防受診勧奨（40歳～74 歳）	【目的】 重症化予防のための受診勧奨 【概要】 血圧と血糖をテーマに健診結果データを活用し、早期治療のための受診勧奨を行う。令和 4 年度は、腎機能に関する保健指導も実施する。.	被保険者	全て	男女	40～74	基準該当者	0	文書指導及び受診勧奨 該当者： 33人 血圧： 5人 血糖値： 28人 結果 血圧： 初受診者 2人 継続受診者 3人 血糖値： 初受診者 2人 継続受診者 26人 文書指導のみ該当者： 34人（1人が血圧と血糖値とも該当している。） 血圧： 12人 血糖値： 23人	受診勧奨基準値 最高血圧：160mmHg～ 最低血圧：100mmHg～ 血糖値(HbA1c):6.9～ の該当者に対する埼玉連合会の保健師による文書指導実施。その文書及び受診調査票を該当者に配付し、受診回答書を収集。 文書指導のみは 最高血圧： 150～159mmHg 最低血圧： 95～99mmHg 血糖値(HbA1c):6.5～6.8 の該当者34人に実施し、その文書を配付。 腎機能： クレアチニン数値に基づき、eGFR 6 0 未満	受診勧奨該当者を減少させるための対策	4
	8	家庭常備薬の斡旋	【目的】 家庭常備薬購入支援 【概要】 業者による家庭常備薬の販売を斡旋	被保険者	全て	男女	18～64	全員	29	購入者 150名 実施時期 6 月、11 月	・ 手軽な購入方法 ・ 安価な価格	・ 他にネット通販等が可能	4
	3	インフルエンザ予防接種	【目的】 インフルエンザの予防対策 【概要】 接種希望者に対して費用の一部を補助	-	全て	男女	0～74	全員	1,335	予防接種者数 675名 予防接種率 19.2% 実施時期 10 月～1 月	・ 一人2000円を上限に補助	・ 費用対効果の検証が難しい	1
体育奨励	8	ハイキング大会	【目的】 心身の健康増進 【概要】 秩父路峠道ウォーキングを実施	-	全て	男女	0～（上限なし）	全員	13	参加者 13名 実施時期 11 月	健康保険連合会埼玉連合会主催のウォーキングとみかん狩りに参加する	・ 毎年、秩父路と場所がきまっているので、遠方の方の参加は難しい	1

注 1） 1． 職場環境の整備 2． 加入者への意識づけ 3． 健康診査 4． 保健指導 5． 健康教育 6． 健康相談 7． 訪問指導 8． その他
注 2） 1． 39%以下 2． 40%以上 3． 60%以上 4． 80%以上 5． 100%